

上場会社名 日本ハム株式会社  
コード番号 2282 URL <http://www.nipponham.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 畑 佳秀  
問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 長谷川 佳孝

TEL 06-7525-3042

四半期報告書提出予定日 2020年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け説明会)

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		事業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	573,484	6.9	21,923	0.4	28,730	92.0	18,814	79.3	19,476	88.5	20,705	155.8
2020年3月期第2四半期	616,266	0.3	21,832	0.2	14,963	35.4	10,494	34.9	10,331	36.9	8,093	50.8

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	189.32	189.26
2020年3月期第2四半期	100.39	100.35

(注)事業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除し、当社グループが定める為替差損益を加味するとともにIFRSへの調整及び非経常項目を除外して算出しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	782,074	427,388	415,940	53.2
2020年3月期	768,861	416,597	404,414	52.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期				90.00	90.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)				91.00	91.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		事業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,180,000	4.1	42,000	4.0	38,000	40.5	26,000	35.3	252.97

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	102,958,904 株	2020年3月期	102,958,904 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	177,905 株	2020年3月期	39,542 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	102,876,200 株	2020年3月期2Q	102,913,235 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因によってこれら予想や計画とは大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控え下さい。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信[添付資料]4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	8
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(6) 継続企業的前提に関する注記	12
(7) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
1. セグメント情報	12
2. 会計方針の変更	13
3. 重要な会計方針	13
4. 追加情報	13
補足資料	補1～補6

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については本日T D n e tで開示するほか、当社ホームページにも掲載いたします。

・2020年11月5日(木)・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

※ 上記説明会のほかにも、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### 業績全般の状況

当第2四半期のおが国経済は持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として予断を許さない状況となっています。

当業界におきましては、4月の緊急事態宣言発令以降、内食需要の高まりと買い置き特需により、コンシューマ商品が伸長する一方で、外食需要の低迷により業務用商品が苦戦するという状況が続いています。

このような中、当社グループは、2018年4月からスタートした「中期経営計画2020」において、「未来につなげる仕組み作り」をテーマとし、5つの経営方針「既存事業の効率化による収益力の強化」「消費者との対話を通じた価値の創造」「食の未来の構想／実現のための技術力強化・育成」「海外市場展開のギア・チェンジ」「持続可能性（サステナビリティ）の追求」に基づく事業展開を推進してまいりました。具体的施策としては、新型コロナウイルス感染症の影響による内食需要増加に対応した安定供給体制を維持するとともに、組織統合によるシナジー効果の早期発現や内食需要の高まりに対応した新商品の提案、伸長する量販チャネルに向けた販売体制の見直しなどに取り組みました。海外においては、引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を最小限に抑えるための対応策を講じるとともに、国内への安定供給に向けた調達先の確保に努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、対前年同期比6.9%減の573,484百万円となりました。事業利益は対前年同期比0.4%増の21,923百万円、税引前四半期利益は前第2四半期連結会計期間において選択定年制度拡充による特例加算金等8,472百万円をその他の費用に計上していたことや、当第2四半期連結累計期間において持分法による投資利益2,308百万円を計上したことなどにより、対前年同期比92.0%増の28,730百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は対前年同期比88.5%増の19,476百万円となりました。

#### セグメントの概況

当社は、2020年4月1日付で「関連企業本部」を「乳製品・水産事業部」に名称変更し、加工事業本部に統合しました。

##### (加工事業本部)

ハム・ソーセージ部門においては、コンシューマ商品では、TVCM投入効果により主力の「シャウエッセン」が好調に推移し、売上げは前年を上回りました。中元商戦においては、リニューアルした「本格派」が堅調に推移しましたが、中元市場全体の落ち込みの影響などにより、売上げは前年を下回りました。業務用商品では、大手CVSや大手外食チャネル向けの売上げが減少しましたが、コンシューマの伸長に伴いハム・ソーセージ部門全体の売上げは前年を上回りました。

加工食品部門においては、コンシューマ商品では、「石窯工房」を含むピザ群や「中華名菜」を含むワンクック群、常温商品群などが好調に推移し、売上げは前年を上回りました。業務用商品では、ラーメン店向けのエキス加工品や居酒屋チェーンなどの外食チャネル向けの売上げが減少した事により、加工食品部門全体の売上げは前年を下回りました。

乳製品部門においては、ヨーグルト・乳酸菌飲料では、主力の「バニラヨーグルト」が好調に推移しましたが、チーズでは、主力の製パンルートや外食チャネル向け売上げの落ち込みをカバーできず、売上げは前年を下回りました。

水産事業部門においては、寿司種やサーモン加工品の拡販に努め、量販店チャネル向け売上げは伸長しましたが、寿司店を含む外食チャネル向けが苦戦し、売上げは前年を下回りました。

利益につきましては、主力ブランド商品の伸長に伴う売上単価上昇で粗利益率が改善したことに加え、販促費用の見直しや、製造部門における機械化、省人化の取組みなどにより、増益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の加工事業本部の売上高は対前年同期比2.8%減の253,290百万円、事業利益は対前年同期比22.7%増の6,414百万円となりました。

##### (食肉事業本部)

食肉事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響が継続する中、健康志向の高まりや、自宅での料

理需要に応えるべく、ブランド食肉への栄養成分量を表示した販促物の活用や、SNSでのレシピ発信、さらには当該レシピのQRコードを店頭販促物にも拡大展開するなど、伸長した量販店チャネルへの取組みを強化しました。また、外食店の営業自粛要請などにより需要の高まりを見せるテイクアウト・宅配といった新たな伸長チャネルに対しても、積極的に販売提案を実施しました。

その結果、量販店向けの国産鶏肉・国産豚肉などの販売数量は伸長したものの、輸入食肉を中心とした外食・卸売向け需要については新型コロナウイルス感染症の影響により十分に回復せず、売上げは前年を下回りました。

利益につきましては、生産部門では、新農場稼働による出荷数量増加に加え、国産鶏肉・国産豚肉の相場上昇、飼料単価低下などの影響もあり、増益となりました。販売部門では、各国で新型コロナウイルス感染症の影響が広がる中、市況を見据え、幅広い原産国からの安定した商品調達と提案を実施しました。特に量販店での定番アイテム拡大に向けた提案や、ブランド食肉の販売強化、抗生物質不使用などの付加価値商品の提案などに努めた結果、増益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の食肉事業本部の売上高は対前年同期比4.6%減の361,691百万円、事業利益は対前年同期比27.9%増の18,197百万円となりました。

#### 《海外事業本部》

売上高につきましては、アジア・欧州事業では、タイでの販売数量減少が続いたことや、ベトナムやトルコでの新型コロナウイルス感染症の影響による需要の落ち込みが続いたことにより、前年を下回りました。米州事業では、米国での豚肉輸出数量や量販店での加工食品の販売数量が順調に推移したことや、チリにおける水産物および豚肉輸出数量が順調に推移したことにより、前年を上回りました。豪州事業では、オーストラリアでの牛集荷頭数の減少や中国向けの需要の減少に加えて、ウルグアイでの中国向け販売の数量減少により、前年を下回りました。

利益につきましては、アジア・欧州事業では、タイでの製造数量減少や、トルコでの低調な販売単価と飼料価格高などにより、前年を下回りました。米州事業では、米国での加工食品の販売数量が増加したことや、チリでの水産物販売の収益が改善したことにより、前年を上回りました。豪州事業では、オーストラリアにおいて牛集荷価格の高値継続や集荷頭数の減少で集荷環境が悪化したことや中国を中心とした販売価格も低調だったことに加えて、ウルグアイでも牛集荷価格が下がらず、また中国向け輸出の販売単価も低調だったことにより、前年を下回りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の海外事業本部の売上高は対前年同期比15.5%減の111,385百万円、事業利益は、対前年同期比73.3%減の508百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### 《財政状態》

当第2四半期末の総資産は、前期末に比べ現金及び現金同等物が6,965百万円、営業債権及びその他の債権が6,532百万円それぞれ減少しましたが、有形固定資産が21,089百万円、その他の金融資産が1,789百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比1.7%増の782,074百万円となりました。負債については、前期末に比べその他の金融負債が6,003百万円、その他の流動負債が4,909百万円それぞれ減少しましたが、有利子負債が13,372百万円増加したことなどにより、前期末比0.7%増の354,686百万円となりました。なお、有利子負債は189,865百万円となりました。

親会社の所有者に帰属する持分は前期末に比べ11,526百万円増加の415,940百万円となり、親会社所有者帰属持分比率は0.6ポイント増の53.2%となりました。

### 《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人所得税の支払額6,523百万円、その他の負債の減少4,889百万円などがありましたが、税引前利益28,730百万円、減価償却費及び償却費16,935百万円、営業債権及びその他の債権の減少6,684百万円などにより、34,428百万円の純キャッシュ増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産等の取得36,919百万円などにより、36,528百万円の純キャッシュ減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入債務による調達 15,101 百万円などがありましたが、現金配当 9,268 百万円、借入債務の返済 18,393 百万円などにより、4,697 百万円の純キャッシュ減となりました。これらの結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ 6,965 百万円減少し、65,434 百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、2020年10月30日の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した見通しから変更はありません。

#### 将来に関する記述等についてのご注意

この決算短信に記載されている計画や業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは事業等のリスクを含む様々な要因によって、この決算短信に記載されている計画や予想と大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	72,399	65,434
営業債権及びその他の債権	130,213	123,681
棚卸資産	114,520	114,927
生物資産	21,335	22,606
その他の金融資産	11,701	10,922
その他の流動資産	5,583	6,348
流動資産合計	355,751	343,918
非流動資産		
有形固定資産	284,060	305,149
使用権資産	35,545	37,458
生物資産	1,883	1,807
無形資産及びのれん	8,953	8,388
持分法で会計処理されている投資	13,910	15,451
その他の金融資産	32,647	35,215
繰延税金資産	29,745	26,743
その他の非流動資産	6,367	7,945
非流動資産合計	413,110	438,156
資産合計	768,861	782,074
(負債及び資本の部)		
流動負債		
有利子負債	55,924	67,637
営業債務及びその他の債務	99,802	98,554
未払法人所得税	3,178	4,009
その他の金融負債	18,877	12,886
その他の流動負債	35,966	31,057
流動負債合計	213,747	214,143
非流動負債		
有利子負債	120,569	122,228
退職給付に係る負債	14,920	15,318
その他の金融負債	719	707
繰延税金負債	732	676
その他の非流動負債	1,577	1,614
非流動負債合計	138,517	140,543
負債合計	352,264	354,686
資本		
資本金	36,294	36,294
資本剰余金	72,639	72,658
利益剰余金	294,018	303,943
自己株式	△ 173	△ 822
その他の包括利益累計額	1,636	3,867
親会社の所有者に帰属する持分	404,414	415,940
非支配持分	12,183	11,448
資本合計	416,597	427,388
負債及び資本合計	768,861	782,074

(注) その他の包括利益累計額の内訳  
 その他の包括利益を通じて  
 公正価値で測定する金融資産  
 在外営業活動体の換算差額

前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
7,178	9,184
△ 5,542	△ 5,317

## (2) 要約四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日 ～2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2020年4月1日 ～2020年9月30日)
売上高	616,266	573,484
売上原価	511,628	469,396
販売費及び一般管理費	81,161	78,191
その他の収益	2,247	1,992
その他の費用	10,186	1,335
金融収益	728	942
金融費用	1,590	1,074
持分法による投資利益	287	2,308
税引前四半期利益	14,963	28,730
法人所得税費用	4,469	9,916
四半期利益	10,494	18,814
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	10,331	19,476
非支配持分	163	△ 662
四半期利益	10,494	18,814
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益	100.39円	189.32円
希薄化後1株当たり四半期利益	100.35円	189.26円



## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (2019年7月1日 ～2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年7月1日 ～2020年9月30日)
売上高	311,506	294,179
売上原価	260,244	240,327
販売費及び一般管理費	40,325	39,394
その他の収益	1,138	370
その他の費用	9,082	782
金融収益	228	124
金融費用	823	667
持分法による投資利益	221	2,192
税引前四半期利益	2,619	15,695
法人所得税費用	878	5,944
四半期利益	1,741	9,751
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,680	10,092
非支配持分	61	△ 341
四半期利益	1,741	9,751
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益	16.33円	98.14円
希薄化後1株当たり四半期利益	16.32円	98.11円

## (3) 要約四半期連結包括利益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日 ～2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2020年4月1日 ～2020年9月30日)
四半期利益	10,494	18,814
その他の包括利益(△損失)		
純損益に振り替えられる ことのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	△ 323	1,720
合計	△ 323	1,720
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△ 2,011	332
持分法適用会社におけるその 他の包括利益に対する持分	△ 67	△ 161
合計	△ 2,078	171
その他の包括利益(△損失)合計	△ 2,401	1,891
四半期包括利益	8,093	20,705
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	8,065	21,419
非支配持分	28	△ 714
四半期包括利益	8,093	20,705

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (2019年7月1日 ～2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年7月1日 ～2020年9月30日)
四半期利益	1,741	9,751
その他の包括損失		
純損益に振り替えられる ことのない項目 その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	155	△ 206
合計	155	△ 206
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△ 313	△ 958
持分法適用会社におけるその 他の包括利益に対する持分	42	△ 397
合計	△ 271	△ 1,355
その他の包括損失合計	△ 116	△ 1,561
四半期包括利益	1,625	8,190
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,577	8,650
非支配持分	48	△ 460
四半期包括利益	1,625	8,190

## (4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分									非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額				合計		
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額	合計			
2019年4月1日残高	36,294	72,672	286,934	△ 202	—	6,980	△ 1,664	5,316	401,014	4,344	405,358
四半期利益			10,331					—	10,331	163	10,494
その他の包括損失						△ 321	△ 1,945	△ 2,266	△ 2,266	△ 135	△ 2,401
四半期包括利益	—	—	10,331	—	—	△ 321	△ 1,945	△ 2,266	8,065	28	8,093
配当			△ 9,262					—	△ 9,262	△ 9	△ 9,271
自己株式の取得				△ 2				—	△ 2	—	△ 2
自己株式の処分		△ 13		13				—	0	—	0
子会社の増資								—	—	186	186
子会社の設立								—	—	106	106
その他の包括利益累計額から利益剰余金への振替			2			△ 2		△ 2	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△ 13	△ 9,260	11	—	△ 2	—	△ 2	△ 9,264	283	△ 8,981
2019年9月30日残高	36,294	72,659	288,005	△ 191	—	6,657	△ 3,609	3,048	399,815	4,655	404,470

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分									非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額				合計		
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額	合計			
2020年4月1日残高	36,294	72,639	294,018	△ 173	—	7,178	△ 5,542	1,636	404,414	12,183	416,597
四半期利益			19,476					—	19,476	△ 662	18,814
その他の包括利益						1,718	225	1,943	1,943	△ 52	1,891
四半期包括利益	—	—	19,476	—	—	1,718	225	1,943	21,419	△ 714	20,705
配当			△ 9,263					—	△ 9,263	△ 6	△ 9,269
自己株式の取得		△ 1		△ 664				—	△ 665	—	△ 665
自己株式の処分		△ 15		15				—	0	—	0
株式報酬取引		34						—	34	—	34
子会社の設立								—	—	2	2
その他		1						—	1	△ 17	△ 16
その他の包括利益累計額から利益剰余金への振替			△ 288			288		288	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	19	△ 9,551	△ 649	—	288	—	288	△ 9,893	△ 21	△ 9,914
2020年9月30日残高	36,294	72,658	303,943	△ 822	—	9,184	△ 5,317	3,867	415,940	11,448	427,388

## (5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日 ～2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2020年4月1日 ～2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	14,963	28,730
減価償却費及び償却費	16,437	16,935
減損損失	156	275
生物資産の公正価値変動額	△ 738	△ 1,700
金融収益及び金融費用	867	132
営業債権及びその他の債権の増減	21,745	6,684
棚卸資産の増減	△ 15,743	△ 70
生物資産の増減	794	850
その他の資産の増減	△ 333	△ 2,870
営業債務及びその他の債務の増減	△ 1,389	△ 1,175
その他の負債の増減	118	△ 4,889
その他一純額	834	△ 2,812
利息の受取額	277	110
配当金の受取額	1,057	1,375
利息の支払額	△ 878	△ 624
法人所得税の支払額	△ 4,869	△ 6,523
営業活動によるキャッシュ・フロー	33,298	34,428
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産等の取得	△ 19,385	△ 36,919
固定資産等の売却	256	243
定期預金の増減	△ 119	252
その他の金融資産の取得	△ 42	△ 142
その他の金融資産の売却及び償還	15	22
関連会社に対する投資	△ 120	—
その他一純額	△ 39	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 19,434	△ 36,528
財務活動によるキャッシュ・フロー		
現金配当	△ 9,271	△ 9,268
短期借入金増減	8,903	8,528
借入債務による調達	19,606	15,101
借入債務の返済	△ 20,099	△ 18,393
非支配持分からの出資	292	—
自己株式の取得	△ 2	△ 665
その他一純額	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 571	△ 4,697
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	△ 791	△ 168
現金及び現金同等物の増減額	12,502	△ 6,965
期首現金及び現金同等物残高	48,108	72,399
期末現金及び現金同等物残高	60,610	65,434

## (6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (7) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

## 1. セグメント情報

報告セグメントに関する情報

当社グループは、主として商品及び提供するサービスの性質に加えて販売又はサービスを提供する地域に応じて以下の3つの事業セグメントに区分し、経営管理を行っており、これを報告セグメントとしております。

当社は、2020年4月1日付で、関連企業本部を乳製品・水産事業部と名称変更し、加工事業本部の管轄としております。これに伴い、第1四半期連結累計期間より、オペレーティング・セグメントを従来の4つの事業グループから以下の3つの事業グループに変更しています。また、食肉事業本部の管轄であった食肉加工品・エキス製造販売会社を加工事業本部に移管しております。

加工事業本部 — 主に国内におけるハム・ソーセージ、加工食品、水産物、乳製品の製造・販売

食肉事業本部 — 主に国内における食肉の生産・販売

海外事業本部 — 主に海外子会社におけるハム・ソーセージ、加工食品、食肉及び水産物の生産・製造・販売

なお、当社グループは当社及び子会社83社、関連会社9社で構成されています。

前第2四半期連結累計期間（2019年4月1日～2019年9月30日）

（単位：百万円）

	加工事業 本部	食肉事業 本部	海外事業 本部	計	消去 調整他	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	247,998	315,495	65,980	629,473	△ 13,207	616,266
セグメント間の内部売上高	12,550	63,724	65,788	142,062	△ 142,062	-
計	260,548	379,219	131,768	771,535	△ 155,269	616,266
セグメント利益	5,229	14,227	1,902	21,358	474	21,832

当第2四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年9月30日）

（単位：百万円）

	加工事業 本部	食肉事業 本部	海外事業 本部	計	消去 調整他	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	240,794	299,286	54,885	594,965	△ 21,481	573,484
セグメント間の内部売上高	12,496	62,405	56,500	131,401	△ 131,401	-
計	253,290	361,691	111,385	726,366	△ 152,882	573,484
セグメント利益	6,414	18,197	508	25,119	△ 3,196	21,923

- (注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。
2. 全社費用及び特定の子会社の純損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告セグメントに含まれる当社グループのために間接的なサービス及び業務支援を行っております。
3. 「セグメント利益」は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除し、当社グループが定める為替差損益を加味するとともにIFRSへの調整及び非経常項目を除外して算出しております。
4. 前第2四半期連結累計期間について、当第2四半期連結累計期間のオペレーティング・セグメント情報に基づき、組替えを行っております。

前第2四半期連結会計期間(2019年7月1日～2019年9月30日)

(単位:百万円)

	加工事業 本部	食肉事業 本部	海外事業 本部	計	消去 調整他	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	127,804	157,990	32,864	318,658	△ 7,152	311,506
セグメント間の内部売上高	6,211	32,324	34,112	72,647	△ 72,647	-
計	134,015	190,314	66,976	391,305	△ 79,799	311,506
セグメント利益	2,852	6,712	1,116	10,680	78	10,758

当第2四半期連結会計期間(2020年7月1日～2020年9月30日)

(単位:百万円)

	加工事業 本部	食肉事業 本部	海外事業 本部	計	消去 調整他	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	124,330	151,251	28,641	304,222	△ 10,043	294,179
セグメント間の内部売上高	6,499	30,499	26,917	63,915	△ 63,915	-
計	130,829	181,750	55,558	368,137	△ 73,958	294,179
セグメント利益	3,675	9,701	615	13,991	△ 1,298	12,693

- (注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。  
 2. 全社費用及び特定の子会社の純損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告セグメントに含まれる当社グループのために間接的なサービス及び業務支援を行っております。  
 3. 「セグメント利益」は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除し、当社グループが定める為替差損益を加味するとともにIFRSへの調整及び非経常項目を除外して算出しております。  
 4. 前第2四半期連結会計期間について、当第2四半期連結会計期間のオペレーティング・セグメント情報に基づき、組替えを行っております。

## 2. 会計方針の変更

該当事項はありません。

## 3. 重要な会計方針

当社グループが本要約四半期連結財務諸表において適用する会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同様であります。

(株式に基づく報酬)

当社グループは、当第2四半期連結会計期間より持分決済型の株式に基づく報酬制度として、役員向け業績連動型株式報酬制度を導入しております。当該制度では、受領したサービスを付与日における当社株式の公正価値で測定し、権利確定期間にわたり費用として認識し、同額を資本の増加として認識しております。なお、付与日における当社株式の公正価値は、観測可能な市場価格を基礎に測定しており、予想配当を公正価値の測定に織り込んでおります。

## 4. 追加情報

新型コロナウイルス感染症の影響については、前連結会計年度末から半年程度は継続し、その後は徐々に収束すると想定しておりました。しかし、昨今の状況を鑑みると、いまだ徐々に収束しているとはいえない状況であります。そのため、新型コロナウイルス感染症の影響について当初の想定を変更し、当第2四半期連結会計期間末より一定期間継続し、その後は徐々に収束することを会計上の見積り及び仮定として改めて検討しました。そのうえで、当第2四半期連結累計期間の影響は軽微と判断しております。ただし、今後の状況変化によっては、翌四半期連結会計期間以降の財政状態、経営成績に重要な影響を与える可能性があります。

2021年3月期第2四半期

補 足 資 料

日 本 ハ ム 株 式 会 社

2020年11月

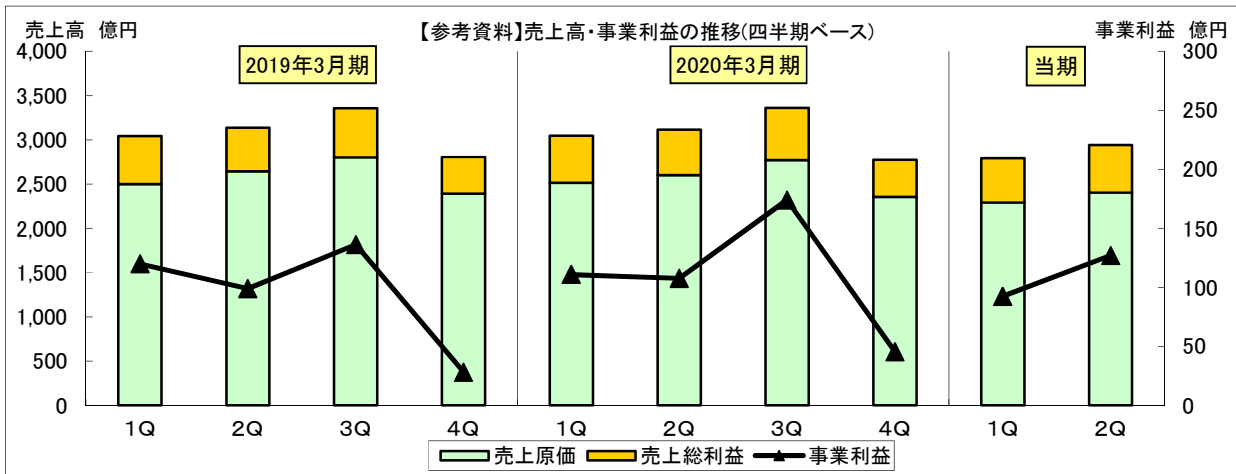


# I ハイライト情報

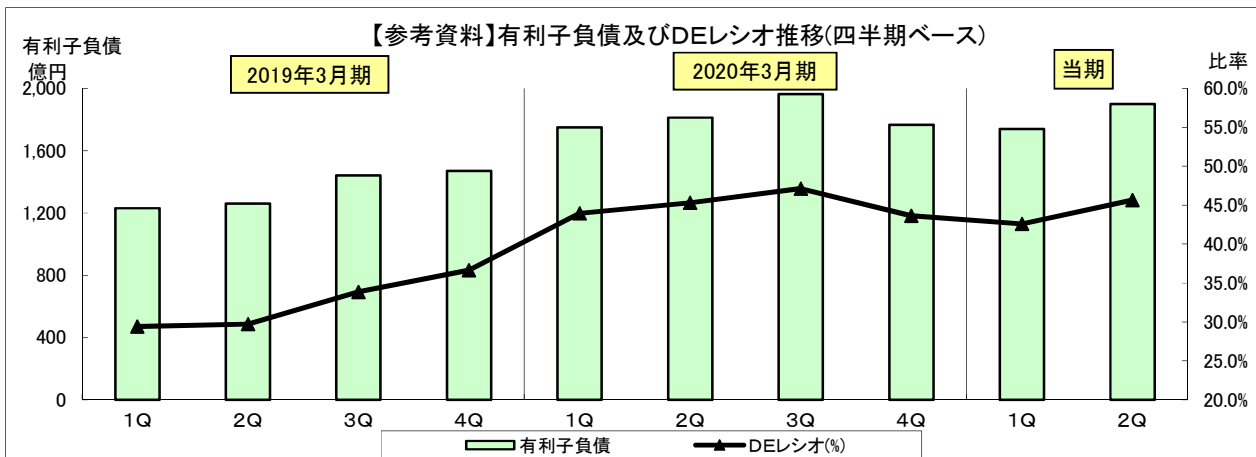
《連結決算》

(単位：百万円)

	2019年3月期 第2四半期 (実績)	2020年3月期 第2四半期 (実績)	2021年3月期 第2四半期 (実績)	対前年同期 増減率	2020年3月期 (実績)	2021年3月期 (計画)
売上高	618,000	616,266	573,484	△ 6.9%	1,229,826	1,180,000
売上総利益	103,519	104,638	104,088	△ 0.5%	205,530	210,000
事業利益	21,871	21,832	21,923	0.4%	43,772	42,000
税引前四半期(当期)利益	23,173	14,963	28,730	92.0%	27,039	38,000
親会社所有者帰属持分 四半期(当期)利益	16,371	10,331	19,476	88.5%	19,214	26,000
売上高総利益率	16.8%	17.0%	18.2%		16.7%	
売上高事業利益率	3.5%	3.5%	3.8%		3.6%	3.6%
親会社所有者帰属持分当期 (四半期)利益率(ROE)	3.9%	2.6%	4.7%		4.8%	6.3%



	2019年3月期第2 四半期(実績)	2020年3月期第2 四半期(実績)	2021年3月期第2 四半期(実績)	2020年3月期 (実績)	2021年3月期 (計画)
総資産	748,863	770,867	782,074	768,861	
親会社所有者帰属持分	423,753	399,815	415,940	404,414	
有利子負債	125,893	181,098	189,865	176,493	
D / E レシオ	0.30	0.45	0.46	0.44	
設備投資額	23,027	16,612	40,295	47,802	104,400
減価償却費	10,769	16,279	16,837	33,038	34,400



## II セグメント情報

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日～2019年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (2020年4月1日～2020年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	247,998	95.2%	240,794	95.1%	△ 7,204	△ 2.9%
セグメント間の内部売上高	12,550	4.8%	12,496	4.9%	△ 54	△ 0.4%
売上高合計	260,548	100.0%	253,290	100.0%	△ 7,258	△ 2.8%
セグメント利益	5,229	2.0%	6,414	2.5%	1,185	22.7%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	315,495	83.2%	299,286	82.7%	△ 16,209	△ 5.1%
セグメント間の内部売上高	63,724	16.8%	62,405	17.3%	△ 1,319	△ 2.1%
売上高合計	379,219	100.0%	361,691	100.0%	△ 17,528	△ 4.6%
セグメント利益	14,227	3.8%	18,197	5.0%	3,970	27.9%
海外事業本部						
外部顧客に対する売上高	65,980	50.1%	54,885	49.3%	△ 11,095	△ 16.8%
セグメント間の内部売上高	65,788	49.9%	56,500	50.7%	△ 9,288	△ 14.1%
売上高合計	131,768	100.0%	111,385	100.0%	△ 20,383	△ 15.5%
セグメント利益	1,902	1.4%	508	0.5%	△ 1,394	△ 73.3%
消去調整他						
売上高	△ 155,269		△ 152,882		2,387	
セグメント利益	474		△ 3,196		△ 3,670	
連結						
売上高合計	616,266	100.0%	573,484	100.0%	△ 42,782	△ 6.9%
セグメント利益	21,832	3.5%	21,923	3.8%	91	0.4%

(注) セグメント利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除し、当社グループが定める為替差損益を加味するとともにIFRSへの調整及び非経常項目を除外して算出しております。

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (2019年7月1日～2019年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (2020年7月1日～2020年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
<b>加工事業本部</b>						
外部顧客に対する売上高	127,804	95.4%	124,330	95.0%	△ 3,474	△ 2.7%
セグメント間の内部売上高	6,211	4.6%	6,499	5.0%	288	4.6%
売上高合計	134,015	100.0%	130,829	100.0%	△ 3,186	△ 2.4%
セグメント利益	2,852	2.1%	3,675	2.8%	823	28.9%
<b>食肉事業本部</b>						
外部顧客に対する売上高	157,990	83.0%	151,251	83.2%	△ 6,739	△ 4.3%
セグメント間の内部売上高	32,324	17.0%	30,499	16.8%	△ 1,825	△ 5.6%
売上高合計	190,314	100.0%	181,750	100.0%	△ 8,564	△ 4.5%
セグメント利益	6,712	3.5%	9,701	5.3%	2,989	44.5%
<b>海外事業本部</b>						
外部顧客に対する売上高	32,864	49.1%	28,641	51.6%	△ 4,223	△ 12.8%
セグメント間の内部売上高	34,112	50.9%	26,917	48.4%	△ 7,195	△ 21.1%
売上高合計	66,976	100.0%	55,558	100.0%	△ 11,418	△ 17.0%
セグメント利益	1,116	1.7%	615	1.1%	△ 501	△ 44.9%
<b>消去調整他</b>						
売上高	△ 79,799		△ 73,958		5,841	
セグメント利益	78		△ 1,298		△ 1,376	
<b>連結</b>						
売上高合計	311,506	100.0%	294,179	100.0%	△ 17,327	△ 5.6%
セグメント利益	10,758	3.5%	12,693	4.3%	1,935	18.0%

(注) セグメント利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除し、当社グループが定める為替差損益を加味するとともにIFRSへの調整及び非経常項目を除外して算出しております。

## 【参考情報～海外事業本部の内訳】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日～2019年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (2020年4月1日～2020年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
アジア・欧州						
外部顧客に対する売上高	13,539	33.7%	11,105	38.1%	△ 2,434	△ 18.0%
セグメント間の内部売上高	26,607	66.3%	18,078	61.9%	△ 8,529	△ 32.1%
売上高合計	40,146	100.0%	29,183	100.0%	△ 10,963	△ 27.3%
セグメント利益 (△損失)	993	2.5%	△ 303	△ 1.0%	△ 1,296	—
米州						
外部顧客に対する売上高	10,726	25.6%	10,317	24.0%	△ 409	△ 3.8%
セグメント間の内部売上高	31,154	74.4%	32,597	76.0%	1,443	4.6%
売上高合計	41,880	100.0%	42,914	100.0%	1,034	2.5%
セグメント利益	445	1.1%	1,860	4.3%	1,415	318.0%
豪州						
外部顧客に対する売上高	41,715	81.5%	33,463	83.4%	△ 8,252	△ 19.8%
セグメント間の内部売上高	9,473	18.5%	6,680	16.6%	△ 2,793	△ 29.5%
売上高合計	51,188	100.0%	40,143	100.0%	△ 11,045	△ 21.6%
セグメント利益 (△損失)	980	1.9%	△ 574	△ 1.4%	△ 1,554	—

(注) セグメント間取引の消去があるため、オペレーティング・セグメント情報の「海外事業本部」とは一致しません。

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (2019年7月1日～2019年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (2020年7月1日～2020年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
アジア・欧州						
外部顧客に対する売上高	6,622	32.9%	5,530	41.4%	△ 1,092	△ 16.5%
セグメント間の内部売上高	13,511	67.1%	7,827	58.6%	△ 5,684	△ 42.1%
売上高合計	20,133	100.0%	13,357	100.0%	△ 6,776	△ 33.7%
セグメント利益 (△損失)	325	1.6%	△ 114	△ 0.9%	△ 439	—
米州						
外部顧客に対する売上高	5,411	24.8%	5,454	25.0%	43	0.8%
セグメント間の内部売上高	16,413	75.2%	16,319	75.0%	△ 94	△ 0.6%
売上高合計	21,824	100.0%	21,773	100.0%	△ 51	△ 0.2%
セグメント利益	366	1.7%	1,118	5.1%	752	205.5%
豪州						
外部顧客に対する売上高	20,832	80.7%	17,657	84.9%	△ 3,175	△ 15.2%
セグメント間の内部売上高	4,971	19.3%	3,129	15.1%	△ 1,842	△ 37.1%
売上高合計	25,803	100.0%	20,786	100.0%	△ 5,017	△ 19.4%
セグメント利益 (△損失)	624	2.4%	△ 161	△ 0.8%	△ 785	—

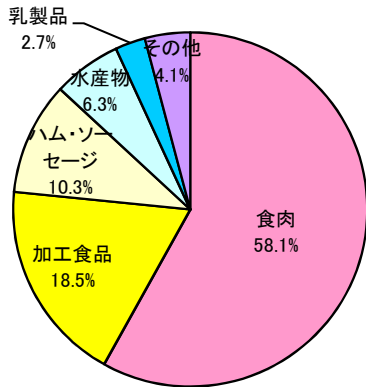
(注) セグメント間取引の消去があるため、オペレーティング・セグメント情報の「海外事業本部」とは一致しません。

Ⅲ 連結売上内訳

(単位：百万円)

	2020年3月期 第2四半期 (実績)		2021年3月期 第2四半期 (実績)		対前年同期 増減率	2020年3月期 (実績)		2021年3月期 (計画)	
		構成比		構成比			構成比		構成比
ハム・ソーセージ	63,394	10.3%	64,643	11.3%	2.0%	130,982	10.6%	132,900	11.3%
加工食品	114,059	18.5%	108,111	18.9%	△ 5.2%	228,833	18.6%	224,300	19.0%
食肉	357,962	58.1%	330,147	57.6%	△ 7.8%	711,753	57.9%	673,800	57.1%
水産物	38,433	6.3%	35,239	6.1%	△ 8.3%	80,724	6.6%	77,400	6.5%
乳製品	16,908	2.7%	16,232	2.8%	△ 4.0%	33,614	2.7%	34,100	2.9%
その他	25,510	4.1%	19,112	3.3%	△ 25.1%	43,920	3.6%	37,500	3.2%
合計	616,266	100.0%	573,484	100.0%	△ 6.9%	1,229,826	100.0%	1,180,000	100.0%

2020年3月期第2四半期連結売上構成比



2021年3月期第2四半期連結売上構成比

